

## 町政を問う！



吉村 忍 議員

### 町民の「健康づくり」について

**問** 町民の健康寿命を延伸するための「健康づくり」の施策として、禁煙及び減煙への取り組みを実施すべきと考えるが、見解を問う。

**答** 指摘のとおり禁煙・減煙への取り組みは、町民の健康寿命の延伸を図るうえで重要な課題の一つであると認識をしている。

喫煙防止や禁煙支援を柱として、たばこ対策の一層の充実を図り、町民の健康づくりを総合的に推進したいと考えている。

**問** 子どもや未成年は言うまでもなく、成人の非喫煙者を「望まない受動喫煙」から守るため、まずは、町内公共施設において、受動喫煙を防止するための措置

を講ずるべきと考えるが、見解を問う。

**答** 県のガイドラインに沿って、本町の公共施設においては、その基準を概ね満たしているものと認識している。今後は、健康増進法の改正や、基準等の見直しが行われた場合には、望まない受動喫煙が生じないように、受動喫煙に関する知識の普及や受動喫煙の防止に必要な措置を推進したいと考えている。

**要望** 各庁舎には、非喫煙者が「望まない受動喫煙」を防止することが出来ない場所に、喫煙所とは明記していないが、吸い殻入れを設置し、喫煙する場所がある。

今後、喫煙者の権利を守りつつ、非喫煙者の不満の解消に向けた環境整備を希望する。

### 指名競争入札について

**問** 相次いで発生している「指名競争入札の取消し」について、入札の取消しが発生した工事名、取消し理由、経過及び原因、さらに再発防止策を問う。

**答** 土木建設工事設計書に係る積算誤りに起因する入札取消しが相次いで発生し、入札関係者のみならず、再度入札の実施などによる公共工事の遅延などにより、町民の皆様にも迷惑をおかけしたことに對し、深くお詫び申し上げる。

平成29年度の建設工事の入札件数は87件で、その内違算による入札取消しは6件。平成30年度は5月31日現在、2件発生している。

理由については、応札した業者から積算内容についての申し立てにより調査した結果、積算に誤り（違算）が認められたためである。

違算の原因は、「積算内容のチェック不足」「積算内容の理解不足」「思い込みによるチェック不足」である。

積算ミス等防止に向けたこれまでの取り組みは、研修会資料による積算担当者への周知、また、違算が発生した際、事案について他の事業課に報告し注意喚起に努めているが、これまでの実態を踏まえ、チェックシートの活用やダブルチェックの徹底について見直したいと思っている。

**問** 入札取消しが行われた事実については、入札参加者への簡素な通知のみで、公表されていない。再発防止策の一つとして、ホームページ等で公表すべきと考えるが、見解を問う。

**答** 現在、違算等により取消しがあった場合、応札のあった指名業者に対し通知を行っている。今後も同様の対応を考えている。いずれにしても、違算等による取消しは指名業者に迷惑をかけることであり、再発防止には最善を尽くしたい。

**要望** 適切な人員配置や専門的な知識を有する技術者の採用も必要ではないか。また、これまでに以上に使命感・責任感を持ち、職業意識の向上に努め、職務遂行能力を高めて頂きたい。

